



コンパクトに常備できる救護マット

常盤電業

社長 竹野雄造

常盤電業は、コバノで衛生的な備えを救護として「M A E」の取扱いはじめた。災害や事故時の負傷者を搬送する際のほか、負傷者を寒から保護する保温シート、さらに救護者が使用するウン、キャップ、マスク、グローブを真空パック状態ひとまとめた商品「A E D 自動体外式除細動器」収納ボックス内収納も大きく、緊急救命措置として便利なのはもちろん、救護者を感染症から守る機能も備えている。

新商品は、負傷者を運ぶシート1枚と保護シート1枚、救護者4人のガウン、キップ、マスク、グローブで1セット。価格は1万3000円。タンカの機能を持つマットを加えたものの、種の商品に珍しく、初年度3000セットの販売を目指している。

新商品のツトは、抗張力試験に合格した8力への取手と2本の安全ルルトより、3、4人の救護者着が負傷者を搬送する。通常のタンクのような積組みがないため、狭い場所でも搬送できるのが特徴。保護壁が高いルルト製ルートを併用すれば、避難用器具としても有効使用ができる。また、ツトは防水性を持ち、雨天時でも負傷者を担がけなければ構造と変わらない。サイズは、真空パック時が横40、縦65センチ、開封時が横99×縦100センチ、重量も約0.000と軽量だ。

常盤電業は交通信号機をはじめとした安全設備の電気・土木事業を手がけており、安心・安全製品の環として今回、新商品を披露することになった。

会社プロフィール

社名 常盤電業株式会社

所在地 〒110-0015
東京都台東区東上野 1-11-6

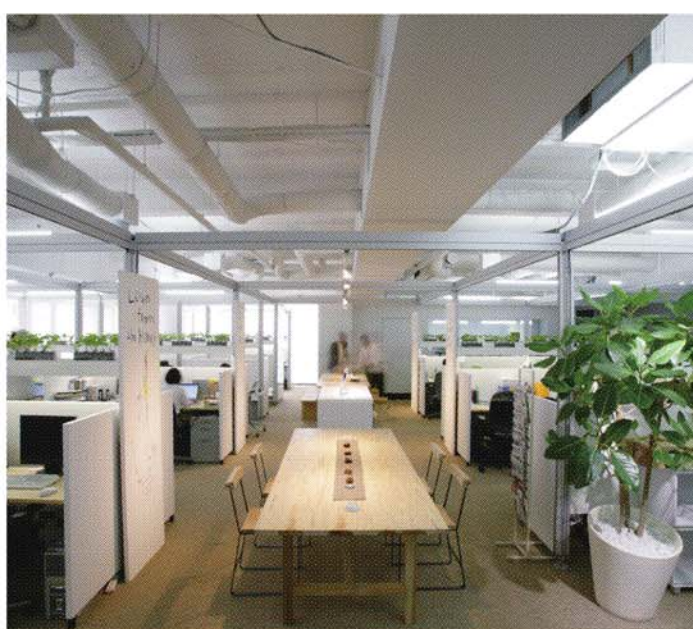
TEL 03-3833-3511

FAX 03-3833-3406

URL <http://www.tokiwadengyo.co.jp/>

業種 交通信号機施工事業、信号用発光ダイオード（LED電球）製造販売

常盤電業は、東京電機大学と共同で交通信号機向けの発光ダイオード（LED）電球を開発。明かりが一時的にすべて消える減速を2重回りの採用で防いだほか、太陽光の反射で信号の判別が難しくなる疑似点灯の問題を解決し、安全性を向上を図った。



電気使用量の見える化とLED照明で節電

内田洋行

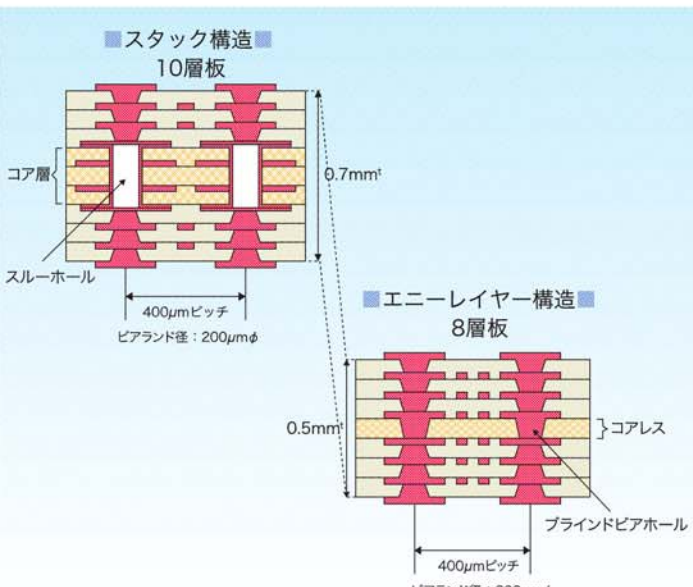
社長 柏原 孝

内田洋行がフィスの電気使用量、数値やグラフなどで見える化するビルエネルギー管理システム「Energense（エネルギー）」と、独自の制御機能で二酸化炭素の発生を抑えるLED照明「Ubiq（ユビク）」で、企業の節電対策を後押し。

ビルエネルギー管理システムは分電盤内のブレーカーごとに電流センサーを取り付け、照明や空調、コセンなどを設備ごとに使用電力量を計測し、専用ソフトで監視・制御する。既存のビルに待って設置が可能なのが、フロアの一部など組織単位から導入し、ネットワークを介して、フロア全体、ビル全体、他の拠点まで導入範囲を拡張できる。ネットワーク経由でノードで、タレット端末を動かすことも身近な使用電力量が把握できるため、より具体的な節電施策が立てられる。同社では最小パッケージとして、計測箇所9か所で30万円（工事費込み）からパッケージを提供する。

LED照明では、サムスンLED製の素子を内洋行がLED照明として提供する。内洋行はLED素子をLEDユニット単位で照明する独自のシステム「組合せ」を、昼間は窓側から照明の明るさを段階的に調整でき、夜間はセンサーが活用し運用面でも節電を後押しする。実際に制御機能を活用し運用面でも節電を後押しする。実際に同社の本社ビル館に同システムを導入したところ、導入前と比し消費電力を約63%削減した。

会社プロフィール	
社名	株式会社 内田洋行
所在地	〒104-8282 東京都中央区新川 2-4-7
TEL	03-3555-4072
FAX	03-3555-4620
URL	http://www.uchida.co.jp
業種	オフィス空間・学校教育システム・ 教材などの開発・製造・販売



スマートフォンの機能支える銅メッキ薬品

荏原ユーザライト(JCCU)

会長 粕谷 佳允

住原ユーギリライト(JCU)は、「スマートフォン」や「タブレットPC(パソコン)」などのモバイル多機能端末で需要が拡大している銅メッキプロセス(メッキ薬品およびメッキ条件)を顧客企業に積極提案する。

エニレーヤ構造向けビアフリング用銅スキップ
ロセスと呼ばれる製品で、配線密度の高い多段層基板ビ
ルドアップ配線板の各層を支持するためのプロセスだ。
モバイル多機能端末はネット検索はもとより、電子
書籍やカーナビゲーション、ポータルゲーム、ネット
テレビなど多目的に使用され、今後も同端末向けアプ
リント基板用スキップ薬品などの需要拡大が見込まれてい
る。

今後、同端木に使われる多段層基板は、薄型軽量で高密度化が可能な二レーヤ構造のビルドアップ配線板採用がますます拡大していく見通し。同社はこの需要動向を把握え、同配線板向け銅メッキプロセスに力を注ぐ。

同社が新たに積極提案する銅々キプロセス「CUBRITE」V Lキユライト V L」は、エニレイヤ専用のプロセスで、太き、サイズとのビホルフキヤ簡便」を従来より薄い膜厚、主なき意惑大なき特徴がある。従来のプロセスと比べてコストダウンとラフエ、回路設計の画提案が可能で、スマートフォンなどの普及を追い風に顧客提案を強化する。

会社プロフィール

社名 荏原ユージライト 株式会社
所在地 〒110-0016
 東京都台東区台東4-19-9

TEL 03-3833-0321
FAX 03-3833-5075
URL <http://www.jcu-i.com>

業務 表面処理用薬品、表面処理用装置
 および関連資機材の製造・販売

2011年11月21日より下記に本社を移転致します
所在地 東京都台東区東上野4丁目8-1
TIXTOWER UENO 16階
電話番号 : 03-6895-7001
 (2011年11月21日より使用可)

FAX番号 : 03-6895-7021
 (2011年11月21日より使用可)

業務開始日 : 2011年11月21日



過給機の新しいメンテナンスプログラム

ユナイテッド

社長 秋田 隆

タボシムメナチド（TJ）は、船舶主と電所向
過機機、独自のメナチングラ全權操縦して、メ
ナチムに全面託していた。過機機の際の転時間
比例してメナチムトを算出する、最適な用対策や業
の効率を図る。OACCレーヨン、バマスバグジ
が代表的なラです。また、心臓部であるタカトリジ
の整備を、おこなう。セナカトリジ交換は、過
機の安住、信頼性大幅向上とが可能す。

○Aは、ユザと5年以上のメテナス契約を結ぶ。契約期間中は、バベルは宅地、部品消耗件、ユザを雇われ、メテナス料過給の実際の運転期間に比例し算出します。この○Aの利点は、4点です。①メテナスの間、算出事前、把握するため、予算理が②メテナス費の削減、③待て、④Bの世界、⑤Aの所、⑥サ、⑦メテナス、⑧金世界、⑨高水のメテナスを上げられ、⑩弾能維持するため、⑪的問、⑫メテナスを、⑬多のメテナス。

セターカートリッジ交換システムは定期的にセターカートリッジを交換し、最適な運転状態を保つことが可能となります。使用期間がセターカートリッジは5000のシーシーブランチで交換され、交換時に必要となる5キロメートルは納品までの船で交換の必要を要り、信頼性が高くなります。また、再生済みのセターカートリッジは連中やトクダ、お様のセチルに合わせた好適な場所と交換して、ご使用が可能です。

ABEグループは独自のデータベースやザの運航計画を随時監視し、そのセチルに合わせた適切な労働をえています。

会社プロフィール

社名 ターボシステムズユニテッド株式会社
所在地 〒130-0013
 東京都墨田区錦糸 1-2-1
 アルカセントラルビル 16 階

TEL 03-5611-5988
FAX 03-5611-5978
URL <http://www.turbo.co.jp/>

業種 過給機の販売・過給機のアプリケーションにおける技術コンサルティング

当社はABBおよびHPIが生産する過給機とその補完部品の供給を受け、日本・台湾市場の各エンジンメーカーにユニークに對し、最高品質の製品とサービスの提供を目的として設立、世界トップクラスの過給機サプライヤーとして、グローバルに世界最高の製品を市場に提供することを目指しています。



屋上設備の設置レイアウトの自由度を高めた金属製基礎

サンコーテクノ

社長 洞下 英人

サンコーテクノは、コンクリート陸屋根に設置する太陽光発電の架台固定に最適なあと施工アンカー「あと基礎アンカー」を開発、前年より販売を開始した。

アンカー自体が基礎部となる同材料は、コクリートスラブに直接固定が可能となるという特長を持っている。そのため、従来法のようなコクリート基礎の設置が不要となり、工程・工期の短縮、施工コストの削減が図れる。重量は、個約 $2\frac{1}{2}$ 号と軽く、建物の固定荷重を50分の1〜80分の1に軽減できる。さらに、本体部に防水受け金具がある形状から雨漏り処理も容易にできるようにになっている。

また同社製品の「テクノバネル工法（屋上外断熱防水工法）」と組み合わせることで、屋上の外断熱・防水処理の作業が効率よく行え、環境面でも効果を発揮できるようにした。

あと基礎アンカーは、今年3月、東京ビッグサイトで開催された「第1回太陽光発電システム施工展」に出展され、来場した多くの業者から高い関心を集めた。太陽光発電の需要が急激に拡大するなか、全国の小中学校で実績が出るなど着実に売上を伸ばしている。現在では様々な屋上防水材に適切な製品インナツツのサイズバリエーションを拡充している。同製品は太陽光発電架台の他、各種設備盤の取付けが可能などから、今後の展開がさらに注目される。

会社プロフィール	
社名	サンコーテクノ株式会社
所在地	〒270-0114 千葉県流山市東初石 6-183-1
TEL	04-7178-5535
FAX	04-7178-5557
URL	http://www.sanko-techno.co.jp/
業種	特殊なじやどリルビット、電動油 圧工具の製造・販売